

エンジョイ ローカルルール・競技規則

(令和元年秋季大会)

1. 競技時間

8分—2分—8分—8分—8分—2分—8分のクォーター制とする。

チャージド・タイム・アウトは、前半2回、後半3回取ることができる。

第4クォーター終了時に同点の場合、コート上の選手が各チーム交互に一組ずつフリースローを行い、どちらか一方だけが成功のときにそのチームの勝ちとする。ゴールは第4クォーター終了時に攻めているチームのゴールを用いる。先投／後投はコート上のキャプテンによるじゃんけんで勝ちチームが決める。

「プラチナの部」については、エントリー人数によって、プラチナの部担当者が決定する。

2. ユニフォーム

組み合わせ番号の若いチームを淡色（白）とし、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。ユニフォーム及び「その他身につけるもの」は原則として現行JBA 競技規則（4-3, 4-4）による。ユニフォームの下に袖付きシャツを着用してもよいが、その場合はユニフォームと同色でロゴ等がない無地のものとし、同じチームのプレーヤーは同じ色ものを着用すること。（半袖、長袖がいてもよい。）

3. ベンチエントリー

監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャーを含め、スタッフ6名、選手16名合計22名以内とする。

試合開始時刻に5名以上の選手がベンチに入らなかった場合は、不戦敗となる。かかるチームは該当試合の審判料を全額負担すること。

4. テーブルオフィシャル・ランニングスコア

オフィシャル担当チームはスコアシートを本部競技席に取りに行き、ゲーム終了後は同席に提出すること。

スコアシート記入用の赤と黒のボールペンは、各自用意すること。

5. スコアシートの記入・メンバー表提出

スコアシートの記入は、前の試合のハーフタイムまでに本部競技席にてチーム代表または代理者が行い、加えてメンバー表を相手チームに提出すること。

その際、コーチ、アシスタントコーチの記入を忘れないこと。

但し、第一試合のチームは、受付終了後、試合開始15分前までに行うこと。

試合前のスターター確認は、必ずコーチが行い、スコアシートのコーチ欄にサインをすること。

（試合開始5分前）

変更が生じた場合は、前の試合のハーフタイムまでに、本部競技と相手チームに知らせること。

6. その他

試合中、指輪・ネックレス・ピアス・ヘアピン等、危険と思われるものは身につけないこと。

ベンチ後でのお子様の世話を可とします。但し、ベンチエントリーしたメンバーが世話をすること。

ベビーカーのベンチ付近への持ち込みは、禁止とします。

7. 上記以外は、現行日本バスケットボール協会競技規則を適用する。